

# 日本仏教と西洋世界

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書 ⑫

嵩 満也、吉永進一、碧海寿広 編

▼四六判・並製カバー・366頁・本体二、三〇〇円十税

2020年3月刊行



日本近代仏教の革新者一二名と西洋との交錯から、仏教再編の歴史を様々な局面で読み解き、日本仏教にとって「西洋化」とは何かを問う。

## 【目次】

はじめに(嵩 満也・碧海寿広)

### I 伝統と国際化

東陽円月——非公式ハワイ開教僧たちの師匠(菊川道)  
前田慧雲——本願寺派宗学と西洋の対峙(内手弘太)

各章扉写真出典一覧  
執筆者・訳者略歴

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書12 刊行の辞(楠 淳澄)

### II 留学と翻訳

南条文雄——近代仏教学と宗学のはざままで(嵩 直也)  
高楠順次郎——日本人の近代仏教学(碧海寿広)  
木村泰賢——大乘仏教のゆくえ(川元恵史)

### III 科学との対話

島地黙雷——近代日本の科学と宗教(ハンス・マーティン・クレーマ)  
原 坦山——身理的禅と実践の探究(ステファン・リチャ／碧海寿広訳)  
積 雲照——戒律復興への見果てぬ夢(亀山光明)  
忽滑谷快天——常識宗と宇宙の大霊(吉永進一)

#### ◆著者略歴

嵩 満也(タケミツヤ)  
一九五八年生まれ。龍谷大学教授。専攻は真宗学・宗学。主な著書に『仏教英書伝道のあけぼの』(共編著、法藏館二〇一八年)がある。

吉永進一(ヨシナガシンイチ)  
一九五七年生まれ。専攻は宗教学。舞鶴工業高等専門学校教授。主な著書に『近代日本の民間精神療法——不可視なエネルギーの諸相』(共編著、国書刊行会、二〇一九年)がある。

碧海寿広(オオミトシヒロ)  
一九八一年生まれ。専攻は宗教学・近代仏教。武蔵野大学准教授。主な著書に『入門 近代仏教思想』(筑摩書房二〇一六年)がある。

### IV 普遍性と固有性

釈 宗演——「普遍主義」との戯れ(ミシェル・モール／佐藤清子訳)  
中西牛郎——「新仏教」の唱導者(星野靖二)  
小泉八雲——怪談の近代(大澤絢子)

おわりに(碧海寿広)

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
<p>法藏館 本体二、三〇〇円十税</p> <p>嵩 満也、吉永進一、碧海寿広編</p> <p>日本仏教と西洋世界</p> <p>龍谷大学アジア仏教文化研究叢書⑫</p> <p>ISBN:978-4-8318-5559-6 C3015</p>	
住所	お名前
お電話	

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

近代仏教